



JQA-2631 (合成樹脂塗料)  
JQA-EM3548 (本社工場)

厚型スレート瓦/各種セメント瓦用 溶剤系アクリル樹脂屋根用塗料

# ポリマ #6000

# ポリマ #6900 (メタリックタイプ)

## 用途

セメント瓦、波形スレートなど屋根建材の上塗り材

## 特長

1. 強靱な塗膜 耐久性、耐候性、耐アルカリ性に優れた塗膜は、紫外線や空気中の汚れから長期間被塗物を保護します。
2. 美しい仕上がり 膜質感と優美な艶を兼ね備え、素晴らしい仕上がり感が得られます。
3. 優れた作業性 吹き付け、ローラー、ハケなど幅広い塗装ができます。

## 常備色

ポリマ#6000 16色 (その他に原色も常備在庫しています。)  
ポリマ#6900 7色

## 荷姿

ポリマ#6000	15kg、4kg
ポリマ#6900	15kg、4kg
スーパーMBコート	15kg、4kg
ポリマ古瓦用プライマー	15kg
1液ノンアス用シーラー	15kg、4kg
ポリマシンナー	16L、4L

# 標準塗装仕様

## ●新しいセメント瓦、旧波形スレートの塗り替え ※旧波形スレート:アスベスト(石綿)含有タイプ

工程	使用塗料	希釈割合	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗面積 (m <sup>2</sup> /缶セット)	塗装間隔(23℃)		
						工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。							
下塗り	スーパーMBコート(クリヤー) 15kg	既調合	1	0.15~0.18	83~100	—	3h以上	—
上塗り	ポリマ#6000/#6900 15kg	12~16L ポリマシンナー	2	0.09~0.13	58~83	2h以上	—	16h以上

※スーパーMBコート(白)は、15kgに対してポリマシンナー10~16Lで希釈してください。

※ポリマ#6000/#6900の厚塗りはさけてください。

## ●旧塗膜のあるセメント瓦の塗り替え

工程	使用塗料	希釈割合	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗面積 (m <sup>2</sup> /缶セット)	塗装間隔(23℃)		
						工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。							
下塗り	ポリマ古瓦用プライマー 15kg	10~16L ポリマシンナー	1	0.15~0.18	83~100	—	3h以上	—
上塗り	ポリマ#6000/#6900 15kg	12~16L ポリマシンナー	2	0.09~0.13	58~83	2h以上	—	16h以上

※ポリマ#6000/#6900、ポリマ古瓦用プライマーの厚塗りはさけてください。

## ●ノンアスベスト波形スレートの塗装 ※ノンアスベスト波形スレートへの塗装は、必ず1液ノンアス用シーラーを使用してください。

工程	使用塗料	希釈割合	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗面積 (m <sup>2</sup> /缶セット)	塗装間隔(23℃)		
						工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。							
下塗り	1液ノンアス用シーラー 15kg	既調合	1(~2) 注1	0.1~0.14	107~150 (54~75)	—	2h以上 24h以内	—
上塗り	ポリマ#6000/#6900 15kg	12~16L ポリマシンナー	2	0.09~0.13	58~83	2h以上	—	16h以上

注1 屋根材の吸い込みが激しい場合(スレートメーカー別、基材Lot. 別)は2回塗りしてください。

※ポリマ#6000/#6900の厚塗りはさけてください。

※1液ノンアス用シーラーは塗装後24時間以内に上塗りを塗装してください。

# 注意事項

## 仕様全般

- 降雨・降雪・強風が予想される時や高湿度(80%以上)・低気温(5℃以下)の場合は施工を避けてください。高湿度・低気温で塗装した場合、未乾燥状態で夜露などにあたると艶付けを起こすおそれがあります。
- 塗装面のゴミやほこり等は取り除いてください。
- 塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。薄めすぎは隠ぺい力不足・仕上がり不良等が起こりますので注意してください。
- ハケ塗り仕上げとローラー塗り仕上げが混在する場合、塗付量・表面肌が異なる為若干の色相差がでますので、ハケ塗り部分は希釈を少なくして塗装してください。
- ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により色相が異なって見えることがあります。
- エアレス塗装の場合、塗料の飛散による汚染の可能性がありますので、必ず養生してください。
- 塗装や塗料取り扱い時には、換気に気を付け火気厳禁としてください。
- 溶剤系塗料のハケ・ローラーの洗浄には、ラッカーシンナー又はエナメルシンナーを使用してください。
- 補修部分が目立つことがありますので、同一ロット・同一塗装方法での補修及び適正希釈等に注意してください。
- 汚れ・傷等により補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは取って置き、同一ロット・同一塗装方法で補修してください。
- 塗装後、降雨や結露等で白化した場合、目荒らしを行って再度塗装してください。
- シーリング面への塗装は、シーリング材の種類・使用条件により塗膜の汚染・剥離・収縮割れ等の不具合を起こす事がある為、基本的には行わないでください。やむを得ず行う場合は、塗り重ね適合性を確認してから必ずノンブリードタイプを使用してください。又、シーリング材用の接着剤がはみ出した部分は、変色や剥離の原因となりますのでご注意ください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(MS DS)をご参照ください。

## 各塗料の注意事項

- ポリマ#6000/#6900は、乾式洋瓦(モニエル、パラマウント等)、釉薬瓦、日本瓦は塗装できません。
- ポリマ#6000/#6900、ポリマ古瓦用プライマーは、一度に厚塗りは不可です。
- ノンアスベスト波形スレートへの塗装は、1液ノンアス用シーラーを使用してください。
- 夏場にポリマ#6000/#6900を塗装する場合は、1液ノンアス用シーラーを塗装後、できるだけ早い時間(必ず当日)に塗装してください。又、炎天下での塗装は避けてください。
- 1液ノンアス用シーラーは一度に多く塗装した場合、スレート谷部に流れ、たまり部分をつくると湿気とイソシアネートが反応し、炭酸ガスを発生させ泡が残りますので、十分注意してください。
- 1液ノンアス用シーラーは塗装後24時間以内に上塗りを塗装してください。
- 1液ノンアス用シーラーは、無希釈で使用してください。又、湿気で硬化しますので、使用後は密栓して貯蔵してください。
- 仕上りを更に重視される(繊維の毛羽立ちを目立たなくする)場合は、1液ノンアス用シーラー15kgに床用ポウジンテックスフイラー2.5kgを混合、沈殿しない様に混ぜながら使用してください。(シーラーは2回塗りが必要)



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL 06-6391-3151  
東京・北関東・中部・大阪・高松・広島・福岡・北海道



1012020094401